

グローバルヘルス技術振興基金とパートナーシップを締結

ANAは本日、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金(以下、GHIT Fund)とパートナーシップを締結いたしました。

GHIT Fundは、グローバルヘルス分野の製品開発に特化した世界初の官民パートナーシップとして、2013年4月に日本政府(外務省、厚生労働省)、日本の製薬企業、ビル&メリンド・ゲイツ財団の共同出資により設立された国際的な非営利組織であり、世界の最貧困層の健康を脅かす感染症と闘うために、製品開発パートナーシップへの投資ならびに、ポートフォリオマネジメントを行っています。開発途上国に蔓延するHIV/AIDS、マラリア、結核、顧みられない熱帯病(NTDs)などの感染症の制圧を目指し、日本と海外の研究機関の連携促進を行い、製品開発パートナーシップへの投資を通じて新薬開発を推進しています。

ANAはスポンサー企業として、GHIT Fundの助成金事業に関連する専門家、医療者に対し、航空券を無償で提供してまいります。ANAはこれまで、エボラ出血熱や新型インフルエンザなどの感染症に対し、水際での対策を徹底することにより、お客様の安全を追求してまいりました。感染症による危機は世界的にますます高まっており、国際社会の脅威であると同時にANAの事業に影響を与えるリスクの一つです。このような世界的な社会的課題に積極的に取り組んでいくことは、グローバルネットワークを拡大するANAの企業としての責務であると考えています。

今回GHIT Fundは、ANAに加え、ウェルカムトラスト財団、システムックス株式会社、モリソン・フォースターLLP、ヤフー株式会社の計5社を新規パートナーに迎えました。

ANAは「世界をつなぐ心の翼」として、日本発の技術・イノベーションをグローバルでつなぐ活動を支援し、世界的社会課題の解決に貢献してまいります。

GHIT Fundの詳細については、<https://www.ghitfund.org/jp>をご覧ください。

以 上